



か は すす は あつ
枯れ葉を、進んで掃き集めています。

R 2 ・ 11 ・ 24

ほんこう じゅもく う はる さくら さ みだ
 本校には、たくさんの樹木が植えられています。そのため、春には、桜が咲き乱れま
 なつ き も こかげ あき きぎ は あか
 すし、夏には、気持ちのよい木陰をつくってくれます。秋には、そんな木々の葉が赤や
 き いろ きせつ ふか かん ひび
 黄色に色づき、季節の深まりを感じさせてくれます。しかし、その葉は、日々枯れ葉と
 らくよう りょう はんぱ は つぎつぎ
 なって落葉します。その量は、半端なものではありません。掃いても掃いても、次々と
 お ようむ たずさ まつうら かたづ りょう
 落ちてきます。用務に携わる松浦さんも片付けきれない量です。

ようす み ねんせい こども すうめい まいあさ したく お
 そんな様子を見た4年生の子供たち数名が、毎朝、支度を終わるとほうきやみざるを
 も き お ぼ かたづ はじ ある うんどう
 持って来て、落ち葉を片付け始めます。みんなが歩きやすいよう、運動しやすいよう
 もくもく そうじ すがた ほほえ たの
 と、掃き集めます。黙々と掃除する姿は、微笑ましく、頼もしくもあります。

きづ ちから つぎ かん かんが じっ
 まず、気付く力があり、次にどうしたらよいかと感じ、考える力があり、そして、実
 こう うつ みかえ
 行へと移す力があることが、こんな姿へとつながることを思います。けっして見返りを
 もと し せい おとな わたくし みなら かん
 求めない姿勢を、大人の私たちも見習わなければと感じます。

げんざい こうしゃ まな つきひ かぎ で おこな しょう
 現在の校舎で学ぶ月日も、限られてきます。そのよき思い出にもなる行いとして、賞
 よう
 揚していきたいです。「学校のために、ありがとう。」



大きなけやきの木は、学校、
 子供たちのシンボルです。でも、
 秋の落葉は、とてもたくさん。
 こうして、毎朝、掃除に取り組
 んでいます。



・・・校長より・・・